

「平和都市宣言」広告塔がリニューアル

宇都宮民報

—発行—
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
TEL634-8722

政治協力の進むべし、
市民の声を聞きよ
しん 赤旗
口 刊 月 3497円
口 購 年 930円

市体育館（フレックスアリーナ）入口、リニューアルされた広告塔



このほど、市内にある4カ所の広告塔のうち、市体育館（フレックスアリーナ）入口の広告塔が、本市が平和都市宣言の街であることをアピールするものを含む新しい広告塔にリニューアルされました。



これを受け、日本共産党市議員団は、担当課へ抗議。同8月からはオリオンスクエアの大型ビジョンで、「宇都宮市平和都市宣言」のアピールを流すなど、広告塔に代わる方法で発信するなどの対応がとられてきました。

今後とも、平和都市宣言を持つ自治体として積極的な発信に努めるよう、要望していきたいと思えます。

たくましくしなやかに…

— 新日本婦人の会宇都宮支部大会 —

平和を求めて
「コロナ禍のなかでも毎月の6・9行動、19日行動などへの参加を重視してとりくんできたことが、核兵器禁止条約の発効にも繋がってきたことなど発言でも明らかにされました。

市政は大丈夫？
福田くみ子代議員か

コロナ禍で延期になっていた新日本婦人の会宇都宮支部大会は4月3日に開催されました。代議員の数や開催時間も制限しての大会でしたが、2021年度の活動方針や予算、支部役員を選出など滞りなく可決されました。



発言する福田くみ子議員

「コロナ禍で大荒れに荒れた3月議会の報告を兼ねた発言がありました。」「LRT事業費が実は1.4倍にも膨れ上がり19.1億円増の60.4億円になった。また子どもの家事業でトラブルがあり1事業者の指

継続は力
フラワーデモを毎月実施していることや、コロナ禍でも体を動かすことが大事と、健康体操を続けてきたことなど班での取り組みの発言があり参加者の共感をよびました。

大会では次期支部長に増山民江氏が選ばれました。

定を取り消す事態に。当初予算案が否決されるなど前代未聞の議会になった。修正案が出され何とか可決されたが、市民の声を聞かない長期市政の問題がここに来て露呈されたと発言がありました。

昨年未だに市長に提出した20項目の要望に対する回答書が、年度末の3月24日に届きました。

保健師増員
フードバンク窓口設置

新型コロナウイルス対策では、保健所体制の強化について、すでに福田議員の代表質問に答えられていた保健師等専門職増員が実現。また、フードバンクへの食品受付窓口の設置について

「子ども均等割りを減免すること」については、「国において検討されていることから、動向を注視する」と、残念ながら、これまでの域を超えた回答は得られませんでしたが、

強い財政力は困っている市民のために

一方では、国保税の問題で

た。こうした中で、中核市トップクラスの財政力があるにもかかわらず、国言いなりで、市民に寄り添った市政とは言えず残念です。

要望書及び回答書の全文は、市議員団ホームページに掲載いたします。



回答書をうけとる市議員団



10代の望まぬ妊娠に支援の手 「そろいろコアラ」

専門家集団が始動!!

「そろいろコアラ」とは、小児科医や助産師、保育士、弁護士など20代から30代の多職種チームで、妊娠・子育て世代をサポートするために、2020年、NPO認証を取得し活動を開始した団体です。

3月29日、栃木県地方議員女性議員連盟の研修で、同人共同代表理事の鳥飼蓬子さんからお話を伺いました。

3つのミッション!!

「そろいろコアラ」のミッションは、①医療現場の気づきを支援につなぐ仕組みをつくる ②安全で安心できる居場所をつくる ③子どもたちが将来子育てをするときに、虐待の連鎖を止める の3つと

大変明確です。

現在は、妊娠や出産、育児に不安や悩みを持つすべての方を対象に、LINE相談窓口『コアラLINE』を開設し、活動しています。

小山の事件に衝撃!!

コロナ禍の中で、女性の自殺が急増。とりわけ、中高生が増えているとの統計があります。10代の女性が、望まぬ妊娠でだれにも相談できずに、追い込まれるケースは、小山市の事件でも衝撃を及ぼしました。

こういったケースに、行政の支援の手はなかなか届きにくいのが現状です。専門性の高い民間の団体が活動開始したことは、とても心強く、今後行政との連携を期待したいと思えます。

第2回 もってけ市

ご協力をお願いします!

▶ 4月18日(日)

▶ 宇都宮東公園

10時～12時

食糧支援プロジェクト主催の第2回「もってけ市」が開かれます。物品の仕分け、チラシ配布、協力の呼びかけなど現在準備を進めているところです。実行委員会では、前回の170人以上の来場者があるのではないかと予想していますが、物品がまだまだ集っていないそうです。実行委員会では、広くお米や野菜、その他食料、日用品等の寄付を呼びかけています。

「困った人にやさしい政治」を! 党を大きくして 存在感を

存在感を

城山・宝木支部では、前回の支部会議で「支部会議の後に宣伝行動を実行して、党の存在感をアピールしていく」と決まりました。

支部会議では、小池書記局長の訴えを論議し党勢拡大の意味について話し合いました。このままだと野党共闘もできない。もっと党が大きくなって共産党がいなければダメと他党にも思われるようにならないければ」とか「毎

週拡大行動している那珂川町の川俣町議の活動に学ばなくては」などいろいろな意見がありました。

地域に共産党あり

午後の統一行動への参加を呼びかけ、さっそく旗とハンドマイクを持って街頭へ。

まずは、大荒れだった3月議会の報告を中心に、天谷みえ子市議から訴えを行いました。今回は2カ所での宣伝でしたが、支部会議ごとに継続していくことと計画しています。



市民に訴える天谷みえ子議員

日本共産党宇都宮市議員団 定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 4月10日(土) 午後2～4時
5月8日(土)

◇会場 宇都宮市総合
コミュニティーセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。秘密厳守します。弁護士が協力します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更または中止となる場合もあります。必ず事前にお問い合わせ下さい。

ほっとコーナー

昨年9月東京に住む娘に、第2子が誕生。コロナでなかなか会えない中、こんなに元気に成長しました。やっと寝返りができるようになって、ニコニコです。

福田くみ子



ほっとコーナーのご案内

紙面刷新にご協力を!

宇都宮民報は今年中には、1000号の発行となります。つきましては読者のみなさんに、もっと親しまれる紙面になるように、地域の話・私の自慢・私の作品(詩・俳句・短歌・川柳・写真・絵手紙...)等を是非投稿していただき、皆さんの声を紹介する「ほっとコーナー」を設けます。ふるってご応募ください。

メールアドレス miya-jcp@sea.ucatv.ne.jp
FAX 028-632-7753